



プロチオコナゾール (新規DMI剤)

プロライン®
フロアブル

シャープな効果で小麦を守る！
主要病害をしっかりと抑制する殺菌剤。



赤かび病



赤さび病



うどんこ病

特長

- ユニークな化学構造を有する新規殺菌剤
- 多くの作物病害に対し、幅広い殺菌スペクトラム
- 小麦の問題病害である赤かび病に高い効果、カビ毒の蓄積も強く抑制
- 優れた浸透移行性



小麦用殺菌剤

- 農林水産省登録：第24535号
- 有効成分：プロチオコナゾール…40.7% 殺菌剤分類 3
- 性状：類白色水和性粘稠懸濁液体
- 毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指すという通称)



製品情報はこちら

ユニークな化学構造を有する新規殺菌剤

- プロライン®フロアブルは、化学構造トリアゾリンチオン(triazolinthione)を有するプロチオコナゾール(prothioconazole)を有効成分とする新規殺菌剤です。

多くの作物病害に対し、幅広い殺菌スペクトラム

- プロチオコナゾールは、子嚢菌、担子菌、不完全菌による多くの作物病原菌に高い抗菌活性を示します。麦類の赤かび病、うどんこ病、さび病などの主要病害の防除薬剤として高い評価を受けています。

小麦の問題病害である赤かび病に高い効果、カビ毒の蓄積も強く抑制

- 赤かび病に対する効果に優れ、カビ毒のデオキシニパレノール(DON)の蓄積を低減させます。
- 赤かび病の2つの原因菌であるフザリウムグラミネアラム菌とミクロドキウムニパーレ菌の両方に高い効果を示します。

優れた浸透移行性

- 植物組織内に浸み込み移行することで、高い耐雨性や残効性に寄与します。
- 優れた予防効果を示すと同時に、幾つかの病害で治療効果が確認されています。

世界で使用されてきた実績、安定した効果

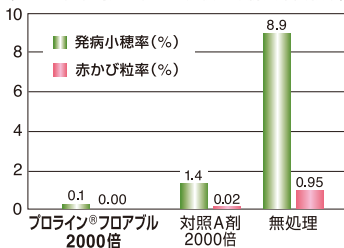
適用病害および使用方法(小麦のみ抜粋) ※その他、てんさいに登録があります。詳しくは製品ラベルをご確認ください。

(2023年1月現在)

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	プロチオコナゾールを含む農薬の総使用回数
小麦	赤かび病	2000倍	60~120ℓ /10a	収穫21日前まで	2回以内	散布	2回以内
	赤さび病 うどんこ病	500倍	25ℓ /10a				

試験成績(赤かび病効果試験例)

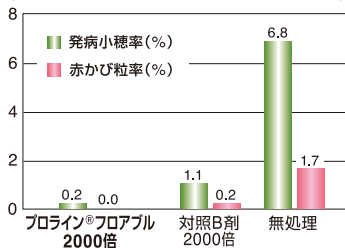
(2019年 北海道立総合研究機構十勝農業試験場)



品 種：ハルユタカ
発生状況：甚発生(接種、Fg菌)
散 布：6月24日(開花始)、7月1日、8日、16日
調 査：7月23日
菌種割合：Fg菌65%、Mn菌35%

※Fg菌=Fusarium graminearum、Fa菌=Fusarium avenaceum、Mn菌=Microdochium nivale

(2018年 北海道立総合研究機構北見農業試験場)



品 種：ハルユタカ 開花始め 6月30日
発生状況：甚発生(接種)
散 布：6月28日(開花始期2日前)、7月6日、12日、19日
調 査：7月30日
菌種割合：Fg菌17%、Fa菌31%、Mn菌52%

混用例 品種事例

●以下の剤、品種での使用で薬害は認められませんでした。

殺菌剤	薬剤名		希釈倍数	商品名	希釈倍数
	殺菌剤	展着剤			
殺菌剤	アグロスリン乳剤	アブローチBI	2000倍	46%尿素	50倍
	アドマイヤー 顆粒水和剤	グラミンS	15000倍	14.0硝酸石灰	50倍
	ウララDF	ダイコート	4000倍	M862号	300倍
	エルサン乳剤	ニース	1000倍	アミクロ	500倍
	ゲットアウトWDG	ネオエステリン	3000倍	アミハート	500倍
	スミチオン乳剤	ハイテンパワー	1000倍	カルシニット	50倍
	トレボン乳剤	まくびか	2000倍	グルハートプラス	500倍
	バイスロイド乳剤	ミックスパワー	2000倍	サンカラー	400倍
	ベイオフME液剤	ラビデン3S	2000倍	ファイン千代田	500倍
	モスبرانSL液剤		4000倍	ベストフォス	500倍
殺菌剤	ゆめちから / きたほなみ / キタノカオリ / ホクシン / チホクコムギ / ナンブコムギ / 夏黄金 / シロガネコムギ / さとのそら / 農林61号 / はるきらり / 春よ恋 / ハルユタカ / ハナマンテン			メチオット	500倍

※混用例はあくまで参考事例としてお取り扱い下さい。品種、栽培条件、気象条件などによって異なる場合があります。

注意事項

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきって下さい。
- 本剤は貯蔵中に分離することがあるので、使用に際しては容器をよく振って下さい。
- 畜に対して影響を及ぼすおそれがあるので、養蚕で使用する養葉にかからないようにして下さい。
- 小麦での使用液量は対象作物の生育段階、栽培形態および使用方法に合わせ調節して下さい。
- 本剤を希釈倍数500倍で散布する場合は、所定量を均一に散布できる乗用型の速度運動式地上液剤少量散布装置を使用して下さい。
- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する

- 場合によっては病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 誤飲などのないよう注意して下さい。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の指示を受けて下さい。
- 本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の指示を受けて下さい。
- 散布の際は農薬用マスク、不浸透性手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用して下さい。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをして下さい。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意して下さい。
- 直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温場所に密栓して保管して下さい。

●使用前にはラベルをよく読んで下さい。 ●ラベルの記載以外には使用しないで下さい。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。

バイエル クロップサイエンス株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-5 〒100-8262 <https://crops.cscience.bayer.jp/>

お客様相談室 ☎0120-575-078 9:00~12:00、13:00~17:00

土日祝日および会社休日を除く

(F-2142 23.01.jeki)